

2012年9月28日

報道関係各位

JR大阪駅で乳がん啓発イベント開催 ～知ろう、見よう、乳がんのこと。～

アストラゼネカ株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：ポール・ハドソン）は、10月13日（土）と14日（日）、乳がん死亡率の低下を目的に、乳がん検診受診を働きかけるオープン型イベントをJR大阪駅旧砂時計広場で開催します。

1997年から2007年の間に乳がんにかかると推定される女性の数は32,858人から60,986人に増加し*、死亡率も2000年から2010年の間に9,171人から12,455人となっています*。一方、早期に発見できれば乳がんの5年生存率は97%と報告されています*。

*1~3 出典 国立がん研究センターがん対策情報センター

乳がんの発症リスクが高まる40歳以上の女性に検診受診を促すため、イベントでは次のような取り組みを行います。

- > 乳房モデルを使ったしこりタッチ
- > 乳がん検診受診可能施設の検索サポート
- > 医師や乳がん経験者からのメッセージビデオの放映

【イベント概要】

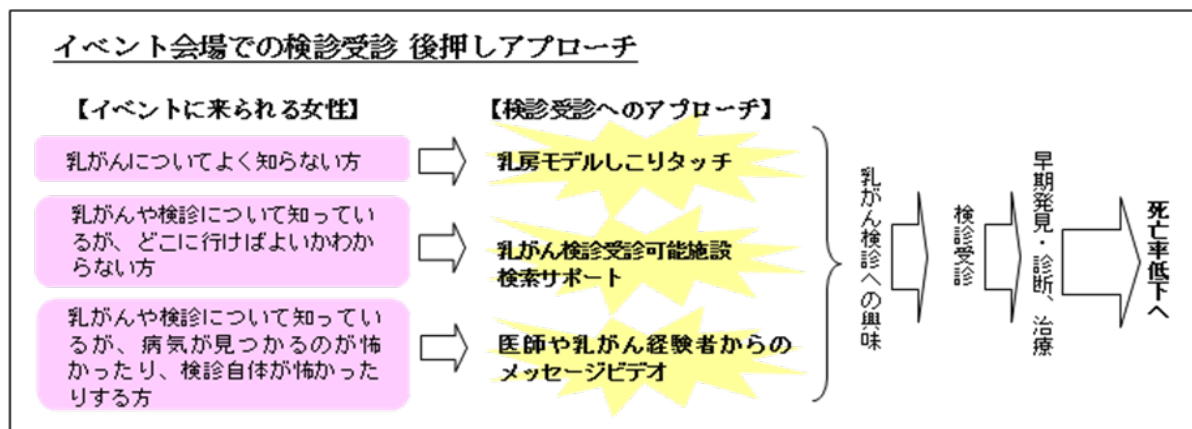
イベント名：知ろう、見よう、乳がんのこと。

開催日時：10月13日（土）、14日（日）11：00～19：00

開催場所：大阪ステーションシティ JR大阪駅サウスゲートビル1F「旧砂時計広場」



前年のイベントの様子



本件に関する問い合わせ先
コーポレートアフェアーズ本部広報部
電話：06-6453-8011

以上